

6月 学校だより 中

NAKANOCHO Elementary School 令和2年6月5日(金)

学校を再開しての一週間が終わります。学校に来る生活のリズムを取り戻せてきたでしょうか。職員室に来た一年生に「学校始まったけど、どう？」と声をかけると、ニコニコ顔で「楽しい。」と答えてくれました。給食も始まり、手洗いや配膳に気をつけて準備をしています。ご飯やおかずの量も食べる前に調整し、今までやっていたお替り方式はやめています。



(食べる途中で席を離れたり、おしゃべりをしたりしてしまうことになるので。)

また、気温も高くなり、マスクをし続けることがしんどくなってきました。熱中症との関連も気になります。特に登下校や休憩時間は、気温が上がってきていますので、①外したら人との距離をより意識して開けること ②あまり話さないこと等に気をつけて、マスクを外してもよいと伝えています。来週から体育の授業も始まりますが、体育の時はマスクを外して、その代わり距離をしっかりと開けてできる内容を工夫して行っていきます。

コロナ感染とともに、熱中症の心配も出てきました。定期的に水分を補給するよう声をかけています。来週から午後からの授業もあります。お茶を必ず持たせてください。そして、帽子をかぶらせてきてください。よろしくお願ひします。



もう、友だちと遊んでもいいの？

学校が再開して気になっておられることに、放課後や休日の子どもの遊びが気になっておられるのではないのでしょうか。

学校の臨時休業中においても子供の感染事例は一定数生じており、その多くは家庭内での感染と言われています。学校内での感染拡大を防ぐためには、何よりも外からウイルスを持ち込まないことが重要であり、このためには各家庭の協力が不可欠です。

毎日の児童生徒等の健康観察はもちろんのこと、例えば、家族に発熱、咳などの症状がある場合、蔓延している地域では、児童生徒等の登校を控えることも重要です。

また、休日において不要不急の外出を控える、仲の良い友人同士の家間での行き来を控える、家族ぐるみの交流による接触を控えるなど、学校を通じた人間関係の

中で感染が広がらないよう細心の注意が必要です。保護者の理解と協力を得て、ご家庭においても「新しい生活様式」の実践をお願いしたいと思います。

と『学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～』(2020.5.22 Ver.1 文科省)に示されています。(裏面に、厚生労働省「新しい生活様式の実践例」も載せておりますので、併せてご覧ください。)



臨時休業も終わり、学校も再開しました。広島県はレベル1となっていますし、放課後や休日の遊びを禁じるものではないと思いますが、まだまだ油断は禁物。第2次、第3次の感染が広がらないようにしていかななくてはなりません。3密を防ぐ、マスクの着用(咳エチケット)、手洗い・うがい、水分補給(お茶をもっていく)、帽子をかぶる等に十分気をつけなくてはなりません。学校も再開したとはいえ、これまでとは違い、これらのことに十分留意しながら学校生活を送っているところです。遊ぶのなら外(暑さ対策もしっかりと)で、友だちの家へ上がって遊ばないことも必要かと思ひます。

子どもたちが自分で気をつけようとする力をつけることが大切です。そのところを十分ご理解いただき、子どもさんに遊び方についてご家庭でも継続してご指導ください。いい機会ですので、宿題を済ませて遊ぶ等、時間を決めて行動するためのきっかけにしてほしいです。

また、気になる場面を見つけたら声をかけてあげてください。

これからの生活は、

NO 密閉
開けよう!

NO 密集
広がろう!

NO 密接
離れよう!

咳エチケット
マスクの着用!

手洗い30秒
家ではうがいも!

プラス

＋ 水分補給しよう！ 帽子をかぶろう！
に気をつけてすごしましょう！！